

## 地域に「美味しい」の輪を広げる 私たちの目指すこと

コロナ禍の影響により度重なる緊急事態宣言を受け、飲食業界は大きな打撃を受けています。私たちのグループが展開する飲食店も、昨年从今年にかけて、ビュッフェスタイルレストランやホテルレストランを合計5店舗閉店しました。

エブリイでは、昨年から一貫して、新型コロナウイルス感染症に対して、

- ① スタッフとご家族の「安心・安全」
  - ② お客さまの「安心・安全」
  - ③ 「食」に関わる方々の、お役に立っている存在に
- という3つの指針を軸に活動をしてまいりました。③この地域で「食」に関わる方々の、お役に立っている存在にという観点で、この1年間、地元飲食店さまや地元パン屋さまに向けて、次のような取り組みを実施しております。

■2020年3月 若手スタッフを中心に「地産地消」地元飲食店盛り上げ隊を発足。

■2020年4月 地元飲食店さまに惣菜や弁当をご出品いただく「まちメシ」をスタート。現在登録アイテム数は、当初の10倍となる276アイテムに増加。

■2020年7月 地元パン屋さまのパンをエブリイ店内へご出品いただく「まちパン」をスタート。現在約1000アイテムを登録。

■2021年7月 厨房施設「キッチン・みんなのまちメシFACTORY」を新設（現在のべ748事業者が利用）。

■2021年5月 地元飲食店さまのご出品商品を対象にエブリイオリジナル電子マネー付きポイントカード「エブリイ」のポイント付与（3週間経過時点で180%の売上伸長）。

■2021年5月 お会計時に「エブリイ500円お買い物券」を利用可能にすることで、地元飲食店さまへの来店動機創造を目的とした取り組みをスタート（現在29軒で利用可能）。

■2021年6月 地元飲食店さまのこだわり商品をエブリイ店内だけでなく24時間いつでもお買い求めいただけるよう、冷凍自動販売機での販売を実験的にスタート。スタッフの福利厚生としてエブリイ本部に設置。



「地域に「美味しい」の輪を広げる」という想いのもと、上記の取り組みを実施してまいりました。活動を続けて1年3カ月が経ち、おかげさまで一緒に活動する地元飲食店さまが増え、「共に地元を盛り上げていこう」と力強いお言葉も頂いております。私たちだけでは想像もつかないような地元飲食店さまの商品やアイデアに触れ、店内の商品が充実するだけでなく、商品開発においても大いに刺激を受け、非常に勉強をさせていただいております。前述の取り組みは、地域に「美味しい」の輪を広げる活動として、今後さらにも力を入れて取り組んでまいりますので、ご興味をお持ちの地元飲食店さま・パン屋さまはお気軽にお問い合わせください。（TEL:084-959-15114、地縁マルシェ事務局）※一部、展開していないエリアがございます。

活動を進める中、スーパーマーケット向けだけではなく、飲食店さま向けにも商品を卸しておられるエブリイのお取引先さまから、飲食店さま向けに丹精込めて育てた農産物やむなく廃棄したり、納品先が無くなったため在庫が増えてしまったり、魚の出荷の用途が立たないが養殖の費用だけは発生し続けてしまったりと、本当にお困りの様子をお伺いしました。

そこでエブリイでは、「食べて生産者応援！日本の生産者応援キャンペーン」として、香川県・和丸水産さまの「カンパチ」、宮崎県・桜花牧場さまやミヤチクさまなどの「宮崎牛」、熊本県・熊本大同青果さまの「いちご」など、本来は飲食店さまに出荷する商品を購入して、計6回の販促フェアを実施いたしました。これらが大変好評だったことを受け、現在は毎月1回日曜日に「商人祭り」として、他にも吟味した商品と一緒に販売を継続しています。

飲食店さま専門に食材や商品を扱っておられる業者さまは、大変お困りの状況であると推察いたします。飲食店は、農家さま、水産業者さま、畜産業者さま、加工業者さまなど、多くの方々が関わり合って成り立っています。「美味しいものをお届けしたい」、そのような想いで地域に「食」を提供しておられると思います。志を持って地域の食文化を守り、食の多様性を担っておられる皆さまと一緒に「美味しい」の輪を広げていくことが、私たちの目指すところであり、願いでもあります。

# コロナ禍で飲食店さま向けの食材や商品の行き先に お困りの卸業者さま、メーカーさま、生産者さま、 お気軽にご連絡ください

食材や商品の行き先にお困りの方々、  
まずはご連絡ください

そこで、この度、広くお声掛けをしたいと考え、新聞広告での情報発信に至りました。コロナ禍の影響を受けて商品の行き先が無くなり、お困りの卸業者さま、メーカーさま、生産者さまから総額8000万円相当の食材や商品を購入したいと考えています。

まとまった数量ではなくても、どのような食材でも構いません。まずはお気軽にご連絡をください。詳しい連絡先は下記に掲載しておりますので、「報いただければ」と思います。

「地縁店」として  
高いをさせていただいていることへの感謝

購入いたしました食材や商品は、毎日お客さまと向き合って商売してくれている自社スタッフへの感謝の気持ちとして、支給することを考えております。

スタッフ自身が食べることで、元気を頂き、食卓で笑顔になるだけではなく、より一層、生産者の方々の想いを汲んだ商売ができるようになればと思います。

そして、これを機に、「地域に「美味しい」の輪を広げる」ため、「まちメシ」「まちパン」事業同様、今回ご縁を頂きました卸業者さま、メーカーさま、生産者さまも、地域の「食」を盛り上げるパートナーとして一緒に協力関係を築き、私たちも学びや気付きを頂きながら、共に広がりのある取り組みを行ってまいりたいと思っております。

以前、このようなことも嬉しいことがありました。農家さまの高齢化や後継者問題が日本の農業の大きな課題ということは、度々報道等で取り上げられています。2000年には389万人だった農業就業人口は、2019年には168万人にまで減少しているそうです（※農林水産省「農業センサス」農業構造動態調査より）。そのような中、エブリイでは2010年に地産地消「地縁マルシェ」事業を立ち上げて、今では3158名の生産者さまと契約して商売をさせていただいております。ある時、地縁マルシェコーナーに納品をさせていただいている地元の生産者さまから

「もう農業はやめようかと考えていたが、エブリイがあったから農業を続けることができた」というお声を頂きました。地域に密着する「地縁店」として、これほど嬉しいことはありません。

エブリイの創業時の看板には、2つのさくらんぼのロゴマークがついていました。これが「人」という漢字に見えることから、「人と人が支え合う」というメッセージが込められています。地域の皆さま、お取引先さま、生産者さまに支えていただいていることへの感謝と共に、皆さまの食卓に「美味しい」をお届けできるよう、「生産者商売」をしてみたいと考えております。



あらためて、地域の「食」の多様性という文化を担ってこられた地元飲食店さまや、地元飲食店さまを支え続けてこられた卸業者さま、メーカーさま、生産者さまにとって、微力ながらお力になることができればと願っております。そして、私たち自身も、皆さまと関わりを持たせていただくことで成長してまいりたいと考えております。ご連絡をお待ちいたしております。



株式会社エブリイホームイホールディングス  
株式会社エブリイ  
代表取締役社長 岡崎浩樹

## お問い合わせ・詳細はこちらにご連絡ください

- TEL:084-982-7300
- 担当:「美味しい」の輪を広げるプロジェクト事務局
- 募集期間:6月15日(火)~6月18日(金)
- 受付時間:9:00~16:00

※お電話が繋がりにくい場合がございますが、その際はお手数ですがお掛け直してください。※担当が不在の場合は、のちほどこちらからお掛け直いたします。



▲WEBからでも受け付けております

